

無駄吠えをやめさせるときに、犬にかまうのはNG。

犬が意味もないのに、わんわんと吠える無駄吠えがあります。

「こら、静かにしなさい」

無駄吠えをやめさせるために、多くの飼い主は、犬をかまってやろうとすることでしょう。

犬をなでたり、抱いたりしてあげます。

すると、一時的ではありますが、吠えるのをやめておとなしくなるはずです。

しかし、これはおすすめできる方法ではありません。

むしろ余計に無駄吠えを助長させてしまう可能性があります。

無駄吠えをした後に飼い主がかまってあげると「飼い主に褒められた」と犬が勘違いしてしまうからです。

無駄吠えがなかなか治らない犬の飼い主には、無駄吠えをやめさせようとして犬をかまってしまう飼い主が多い。

では、どうすればいいのでしょうか。

無視をすればいい。

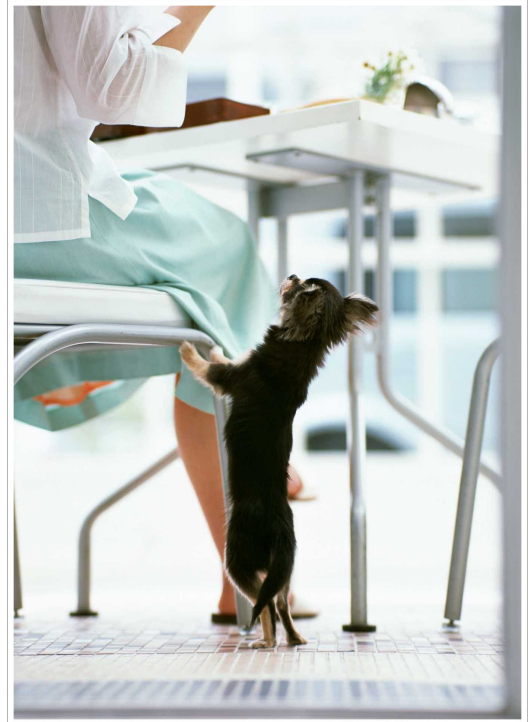
もちろんしばらくはうるさい時期が続きますが、しばらく我慢です。

10分もすれば、吠えるのさえ疲れて、やめてしまうはずです。

「声がうるさい。今すぐやめさせたい」

そういうときは、別の部屋に移動させて、1人にさせればいいでしょう。

それを繰り返すうちに「吠えると1人にされる。いけないことなのだ」と思います。




あくまで、かまってはいけない。

このルールを徹底しましょう。

しばらく時間はかかりますが、だんだん無駄吠えはしなくなります。

飼い主がしつげるとき、声を出さない「無視」という叱り方もマスターしておきましょう。

 初めて犬を飼うときの心構え その18

無駄吠えは、あえてかまうのはやめる。